

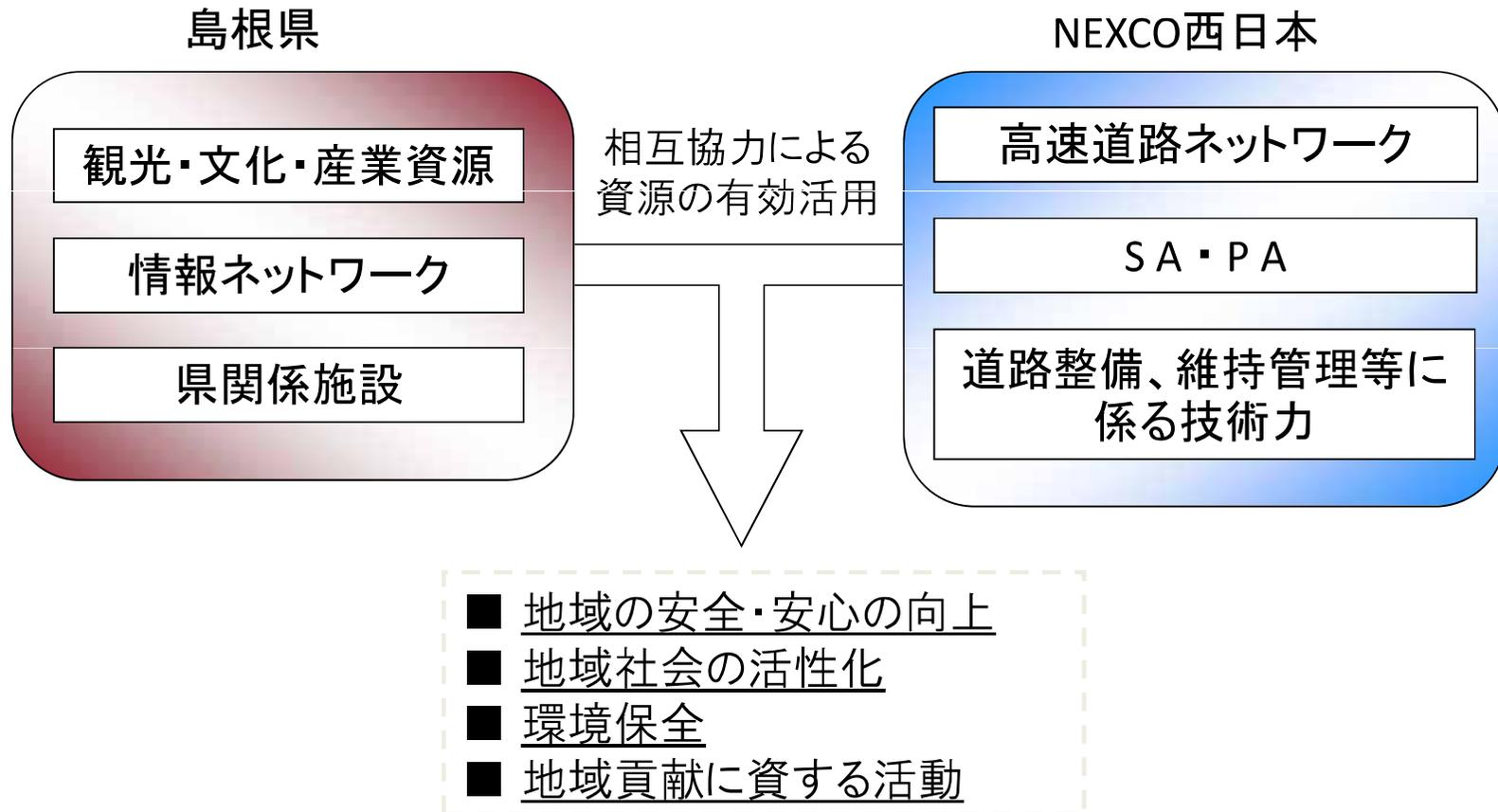
包括的相互協力協定

～ 想定される取り組み事例 ～



2011年4月28日

包括的相互協力協定



1. 地域の安全・安心の向上

① 災害等発生時の連携協力

災害発生により地域生活へ支障が生じた場合に、地域の安全・安心の確保に向け、相互に支援協力を行います。

- ・点検、復旧に必要な技術等の相互応援協力
- ・高速道路通行止め区間および緊急開口部を活用した車両の通行
- ・復旧、避難等に活用可能なヤードの一時提供や緊急資機材などの相互提供

【災害時の復旧協力】



【緊急開口部】



② 地域医療支援策の連携協力

高速道路を活用するような地域医療支援策について、計画の策定に向けて相互に協力を行います。

- ・既存の緊急車両進入路の有効活用計画等

2. 地域社会の活性化

① 観光資源の情報発信による誘客促進

観光情報の発信や観光PRイベントを通じて各自治体の魅力を発信し、高速道路を利用した旅行機会の増進に努めます。

- ・観光PRイベント等の共同開催
- ・高速道路を活用したドライブ旅行の共同企画

【観光PR】



【観光イベント】



【旅行PR】

ドライブ旅行タイアップ例



【HP連動】

宿泊予約サイト「みち旅」

みち旅



② SA、PAを活用した新たな取組みについて

新たな地域情報発信として検討中の『地域の窓(仮称)』については、地方自治体や地元企業などの皆さまと協働することで、地域活性化に努めます。

2. 地域社会の活性化

③ 県産品のPR

自治体の特産品や農林水産物、地元特産品のPRや普及促進をサポートし、高速道路利用者へのサービス向上に努めます。

・SA、PAにおける特産品や農林水産物、地元工芸品等の販売、普及促進

【県特産品の販売など】



【地場産野菜直売所】



④ 定期的な意見交換等の実施

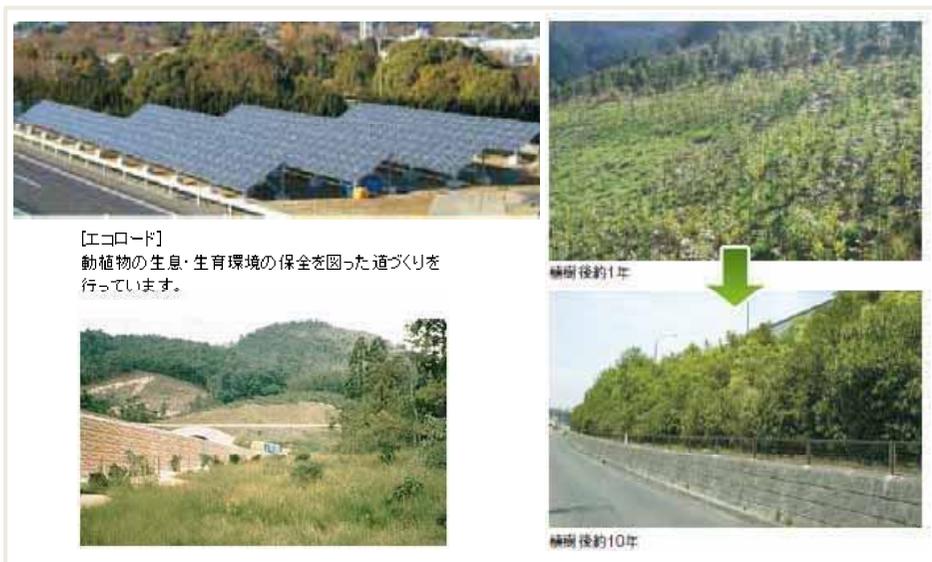
相互に情報交換窓口を設置し、定期的に情報交換を実施することで、地域との連携を高めます。

3. 環境保全に向けた取り組み

○ 環境保全に向けた取り組みを推進します。

- ・太陽光発電等の自然エネルギーの活用
- ・サステナブル(持続可能)社会実現のための実証実験等の連携

【太陽光発電などの設置】



【EV(電気自動車)給電施設の実証調査】
沖縄道 (H23.2.1~)、名神(吹田SA) (H23.3.8~)



4. その他、地域貢献等のための取り組み

○ その他、地域貢献に資する取り組みを協働して行います。

- 高速道路現場を活用した技術講習会や技術交流
- 交通安全活動への協働取り組み

【現場講習会、技術交流及び技術提携会議】



【交通安全啓発活動「DRIVE & LOVE」の協働】



大規模災害発生時等における 相互協力に関する協定について

～ 概要 ～

◎災害時相互協力協定の概要イメージ

◆高速道路休憩施設(SA, PA)を 防災基地として活用



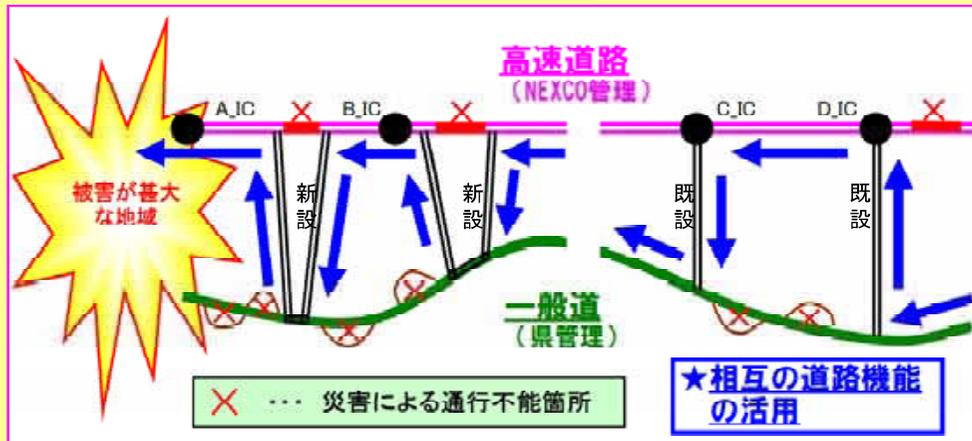
◆緊急開口部を活用した 緊急車両の通行



◆災害対策に係る 資機材及び物資の提供



◆高速道路、県道等 相互の道路機能の活用



◆災害情報の共有

- 被災状況
- 道路交通規制状況
- 情報連絡員の派遣 等



◆調査・復旧に対する 技術的支援

- 大規模構造物の異常調査及び復旧支援



◆予防保全に関する情報共有

- 危険渓流箇所及び土質調査結果 等

協定対象高速道路等(島根県域)

松江自動車道(L=10.6km)
三刀屋木次IC ~ 宍道IC
【松江高速道路事務所所掌】

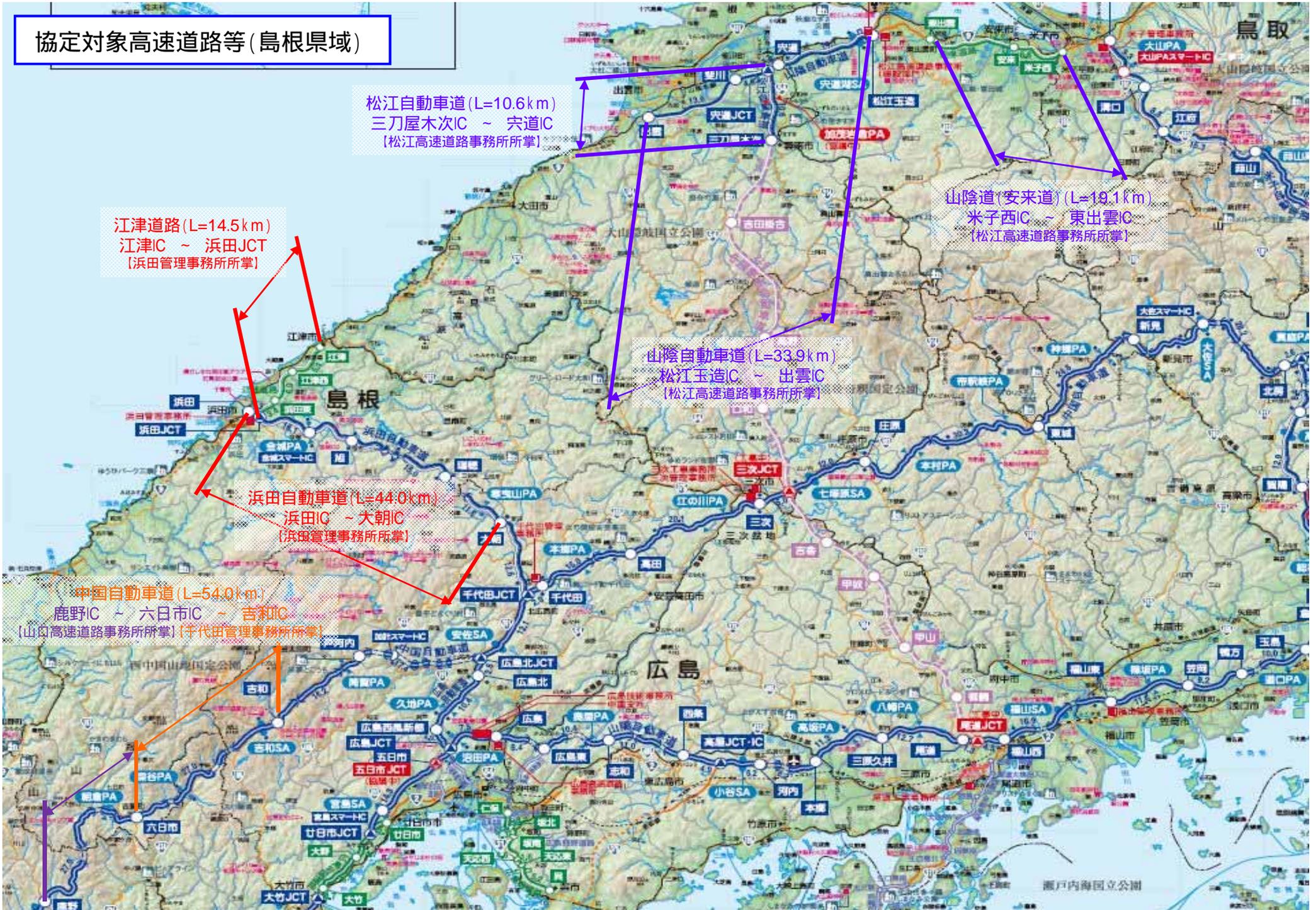
江津道路(L=14.5km)
江津IC ~ 浜田JCT
【浜田管理事務所所掌】

山陰道(安来道)(L=19.1km)
米子西IC ~ 東出雲IC
【松江高速道路事務所所掌】

山陰自動車道(L=33.9km)
松江玉造IC ~ 出雲IC
【松江高速道路事務所所掌】

浜田自動車道(L=44.0km)
浜田IC ~ 大朝IC
【浜田管理事務所所掌】

中国自動車道(L=54.0km)
鹿野IC ~ 六日市IC ~ 吉和IC
【山陰高速道路事務所所掌】(千代田管理事務所所掌)



基地・緊急開口部位置図(島根県域)

